

ネットワーク通信

発行：JAL争議支援全国ネットワーク事務局
連絡先 E-mail: Tokyo_renraku@fight.chips.jp

JHUと全国ネットワークの活動報告と取り組み予定

夏の参議院選挙以降、自民党の総裁選等のゴタゴタで混迷が続き空白期間が長く続いていましたが、新たな枠組みにより高市連立政権が誕生しました。高市連立政権は右翼的な思想を、多分に含んでいる。(麻生政権とも言われています)

JHUと全国ネットワークは、連立政権の動きを見ながら、次の一手をどのようにしていくのか。当面は国会議員に、要請行動などを行っていくことに重点を置いていきます。

JALと国が一体となってやってきた「不当解雇」が、165名を解雇することによって労働組合潰しを狙っていたことがありますますは明らかになってきています。

JAL闘争を解決して行くためには、あらゆる分野でこの憲法に反する組合嫌悪、不当労働行為を明らかにして、そしてさらに多くの人々の支援・支持を広げていくことが、解決に向けてますます必要で重要になってきています。

ネットワークの動き

ネットワークの5ヶ月間の行動は、6月3日のJAL本社への要請行動からスタートし、酷暑の中6月下旬から、各労働組合・友誼団体(現在まで54件)への挨拶まわりを中心に行ってきました。共同代表からは「今、労働運動の再建が求められている。国鉄闘争と同様に国家的不当労働行為は決して許されることではありません。

多くの労働組合の皆さんに解決に向けて「再結集頂きたい」ことを訴え、当該からも納得いく回答を得ることを目指していく決意を述べました。対応して下さった皆さんには、色々なご意見と共に全国ネットワーク結成の意義をご理解頂き、運動へのご支持を表明して頂きました。



(東京地評にて)

10. 16東京総行動

けんり総行動実行委員会の主催で、スタートは日本製鉄⇒サイオネス⇒三菱 UFJ 銀行⇒ニチアス⇒厚生労働省⇒リソル⇒トヨタ東京本社⇒JAL本社の順で抗議行動が行われてきました。

尚、全労連・東京地評争議支援行動12月3日に予定しています。(14時15分～40分)



(全港湾・東京支部にて)



(JAL本社前)

(フィリピントヨタの仲間)

JAL争議団の取組み

JAL11・13院内集会

日時：2025年11月13日（木）17時～19時

場所：衆議院第一議員会館・地下会議室

主催：JAL不当解雇撤回争議団

JAL被解雇者労働組合

協力：衆議院議員 福田昭夫議員事務所

※鳥取社長に日本航空（JAL）解雇争議の早期解決に向けた人権尊重の決断の署名

署名呼びかけ人 緒方桂子（南山大学教授） 竹原三恵子（和光大学名誉教授）

田中優子（法政大学名誉教授・元総長） 角田由紀子（弁護士）

松原文枝（ジャーナリスト）

日本航空第76回株主総会（6月24日）においては、「人権確保や安全問題、現場の労働者を大切にする経営を求める」発言が多くの株主から出されました。同時に、被解雇者・争議団支援者からの発言をえて、鳥取社長は「二度とこのような状況を作らないことが、私の使命であることを肝に銘じている。真摯にコミュニケーションを取って話し合いを続けたい」と述べられています。

今こそ、鳥取社長に空の安全と労働者的人権を守る立場から、早期解決のために話し合いのテーブルについていただくことを要請するものです。

（署名はこちらから <https://jhu-wing.main.jp/file25/1023sign-face-set.pdf>）



(10. 19千葉県団結まつりにて)

当面の行動日程

11. 27 統一宣伝行動
ところ：品川駅・港南口デッキ
とき：18時半～19時半
主催：JAL不当解雇撤回闘争支援東京連絡会

12. 9 JAL本社大包囲行動

ところ：JAL本社前・りんかい線・モノレール天王洲アイル駅南口下車
徒歩3分
とき：18時半～19時半
主催：JAL争議団＆JAL争議支援全国ネットワーク

（事務局からのお願い）

※皆様へ各地の取り組みの報告をお願いいたします。
※皆様からの全国ネットワークへのカンパ・賛同金をお願い致します。

振込口座：ゆうちょ銀行

口座番号 00180-7-792273

口座名 連帶するタベ実行委員会

